

常総市を国内外にPR



常総市の観光施策について



光客の誘致を図る。また、東京オリンピックを控え、外国人観光客の増加も見込まれることから、市の観光資源を海外にPRするとともに、外国人観光客の特性を考慮した、情報提供や外国語の対応案内板の設置等も積極的に進めたい。

議員

市のイベントに訪れる観光客の数は把握しているか。また、オリンピック等を目の前にして、県でも作成している観光振興計画等を中長期的な視野に基づき、市でも作成しているかどうか。

産業労働部長

イベントや主な観光施設の総合計で、約40万人超である。観光振興計画は策定していない。

議員

市における観光地はガイドブック等に掲載していない場所があると思われる、それらの観光地の掘り起こしや、多言語のパンフレットの作成等積極的な国内外へのPRを進めるよう要望する。

産業労働部長

当市を含めた4市で構成する常総地方観光促進協議会で、小貝川三大堰をめぐるウォーキングコースのガイドブックを作成中で、これに、観光やグルメ情報等を掲載し、市内外からの観



教職員の長時間勤務の改善を

小中学校教職員の長時間勤務の現状と改善策について

議員

民間企業の長時間勤務の問題が大きく取り上げられ、仕事に追われ自殺をする等、企業側に責任が問われた。教員は、超過勤務手当がつかない。残業はいくらやってもいいんだということになる。子育てや介護の先生もいると思う。民間は改善を迫られているが、学校では今後、どのようにしていくのか。

教育長

特殊勤務を除き、手当てはつかない。県教育委員会からの指導や国からの業務適正についての是正方針等が打ち出されている。県としては、定時退勤日の設定や会議の効率化を打ち出している。ただ時間を減らすというのではなく、教員が子どもと向き合う時間を最大限に確保できるようにするため、その他の業務をいかに改善、効率化していくかということに腐心している。教員一人ひとりがもつやりがいを持って、子どもとの時間を多く過ごして、いい関係を築けるような業務の改善、効率

化に向けて市教育委員会でも努力している。

議員

民間では、100時間という話が出たが、労使交渉の中で60時間という基準が設けられ、話しが済んでいる。雇用する側では、100時間も一部は設けてさせてもらいたいという要望がある。企業側では、実際に勤務した時間より、少ない時間で処理したということが明らかになった。これは適正じゃないということ、責任問題となったわけである。学校の教員も部活の方は、特殊勤務手当があると、いうことで、話しを聞いたが、いずれにしても改革ができるものは改革をして欲しい。

□ 殿 園 圃 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI □ 殿 園 圃

